

2015年1月18日 実施

平成26年度（第52回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第 3 級 筆 記 試 験 問 題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は6ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は20分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 金属の円盤に磁性体を塗ったもので構成され、磁気を利用してデータを読み書きする装置。
2. 文書作成ソフトウェアや表計算ソフトウェアなどで文字を入力するとき、その入力位置を示す画面上のしるし。
3. システムの利用者である経営者や社員が、積極的にシステムやソフトウェアの開発・構築や運用・管理に携わること。
4. 表計算ソフトウェアの関数により処理される、カッコ内の数値やセル番地、セル範囲などのこと。
5. 他人のユーザIDなどを不正に利用し、その人のふりをしてネットワーク上で活動すること。被害にあわないために、パスワードを複雑にするなどの対策が必要である。

解答群

- | | | |
|----------|--------------|----------|
| ア. カーソル | イ. アクセス権 | ウ. DVD装置 |
| エ. なりすまし | オ. EOS | カ. 引数 |
| キ. 再計算 | ク. ハードディスク装置 | ケ. バーコード |
| コ. EUC | | |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. スパムメール 2. コピー&ペースト 3. リアルタイム処理
4. レーザプリンタ 5. 添付ファイル

<B群>

- ア. 液状のインクを用紙に吹き付けて印字する出力装置。
- イ. データ処理方式の一つで、発生したデータを、即座に処理する方式。新幹線などの座席予約システムがある。
- ウ. 受信者に受信内容を他の人へ転送するようにうながす迷惑メール。このメールを受信した場合、他の人へ転送しない。
- エ. 文字や図形など、選択したデータを元の位置に残したまま、別の位置に貼り付けること。
- オ. 電子メールの本文と同時に送受信されるデータ。画像やプログラム、アプリケーションソフトウェアで作成したデータなどがある。
- カ. 不特定多数の受信者へ一方的に送られる迷惑メール。このメールを受信した場合、不用意に返信しない。
- キ. 文字や図形など、選択したデータを元の位置に残さず、別の位置に貼り付けること。
- ク. メールにおいて、電子メールを送信したい相手のメールアドレスを入力する場所。
- ケ. 印字データをレーザ光により感光ドラムにあてて、トナーを付着させてから用紙に転写し、定着させる出力装置。
- コ. データ処理方式の一つで、発生したデータを一定期間ためておき、一括して処理する方式。給与計算などに適している。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 10進数の 13 を 2 進数で表したものの。

ア. 1 1 0 0

イ. 1 1 0 1

ウ. 1 1 1 1

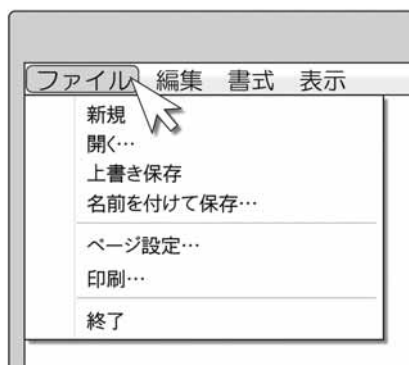
2. 1,000,000,000,000分の 1 秒を表す時間の単位。

ア. μ s

イ. n s

ウ. p s

3. 次の図のように、マウスやキーボードなどで選択すると、そこから選択項目の一覧が引き出されたように表示されるメニュー。



ア. プルダウンメニュー

イ. チェックボックス

ウ. ポップアップメニュー

4. ネットワーク上で接続された複数のコンピュータから印刷の要求を受け取り、プリンタに順次出力することができるサーバ。

ア. ファイルサーバ

イ. メールサーバ

ウ. プリントサーバ

5. データの書き込みや消去が自由にでき、電源を切っても記憶内容が消えない性質の半導体を使った記録メディア。

ア. フラッシュメモリ

イ. CPU

ウ. RAM

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. ワークシート上で、離れた範囲を同時に指定する際に使用するキーとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア.  キー

イ.  キー

ウ.  キー

問2. 次の表は、山の高さランキングである。C 3 に入力した文字をC列の右端に揃えたい。指定するボタンとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2		山の高さランキング	
3			単位：m
4	順位	山名	標高
5	1	エベレスト	8,848
6	2	K 2	8,611
7	3	カンチェンジュンガ	8,586
8	4	ローツェ	8,516
9	5	マカルウ	8,463

ア. 

イ. 

ウ. 

問3. 次の表は、ある市における平均気温の比較である。D 4 に「=C 4 - B 4」と入力した式を、D15までコピーした。D15に設定されている式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2		平均気温の比較		
3		月	1994年	2014年
4		1	3.2	2.0
5		2	3.9	4.2
6		3	7.0	11.2
7		4	15.0	13.6
8		5	19.0	19.2
9		6	22.5	22.7
10		7	27.9	27.0
11		8	28.1	28.5
12		9	23.6	23.9
13		10	18.6	18.6
14		11	11.1	9.6
15		12	5.9	4.4

ア. =C15-B15

イ. =B4-B15

ウ. =C4-B15

問4. 次の表は、ボウリング大会成績表である。「順位」は、「合計」の降順に順位をつける。E 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1					
2		ボウリング大会成績表			
3		名前	第1ゲーム	第2ゲーム	合計
4		小林 ○○	196	180	376
5		伊藤 ○○	190	167	357
6		近藤 ○○	210	220	430
7		清水 ○○	180	216	396
8		渡部 ○○	177	181	358

ア. =RANK(C4,\$C\$4:\$C\$8,0)

イ. =RANK(D4,\$D\$4:\$D\$8,1)

ウ. =RANK(D4,\$D\$4:\$D\$8,0)

問5. 次の表は、マッサージコース一覧表である。「コース名」の右端から3文字は時間を表している。「時間」を抽出するために、B 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2		マッサージコース一覧表	
3		コース名	時間
4		オイルフット20分	20分
5		オイルフット40分	40分
6		フェイシャル40分	40分
7		フェイシャル60分	60分
8		トータルケア60分	60分
9		トータルケア90分	90分

ア. =MID(A4,2,3)

イ. =RIGHT(A4,3)

ウ. =LEFT(A4,3)

問6. 次の表は、商品値引後の売価を求める表である。C 4には、次の式が設定されている。C 4に表示される値を答えなさい。

$$=A4*(1-B4)$$

	A	B	C
1			
2	商品値引後の売価		
3	定価	値引率	売価
4	900	15%	※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

問7. 次の表は、ポイント状況のご案内である。「次回ご利用可能ポイント」は、「ポイント残高」の100未満を切り捨てて表示する。B 8に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =ROUNDDOWN(B7, 100)

イ. =ROUNDDOWN(B7, 2)

ウ. =ROUNDDOWN(B7, -2)

	A	B	C
1			
2	ポイント状況のご案内		
3	前回までの獲得残高	986	ポイント
4	今回お支払額	3,126	円
5	今回ご利用ポイント	0	ポイント
6	今回獲得ポイント	31	ポイント
7	ポイント残高	1,017	ポイント
8	次回ご利用可能ポイント	1,000	ポイント

問8. 次の表は、クイズ結果集計表である。D 4には、次の式が設定されている。D 4に表示される値として適切なものを選び、記号で答えなさい。

$$=IF(B4<90, "☆☆☆", IF(B4<150, "☆☆", "☆"))$$

ア. ☆

イ. ☆☆

ウ. ☆☆☆

	A	B	C	D
1				
2	クイズ結果集計表			
3	問題番号	正答	誤答	難易度
4	1	90	210	※
5	2	214	86	※
6	3	113	187	※
7	4	184	116	※
8	5	206	94	※
9	6	26	274	※
10	7	158	142	※
11	8	71	229	※

問9. 次の表とグラフは、海外在留邦人数を集計したものである。次の(1), (2)に答えなさい。

(1) 作成されたグラフのデータ範囲として適切なものを選び、記号で答えなさい。

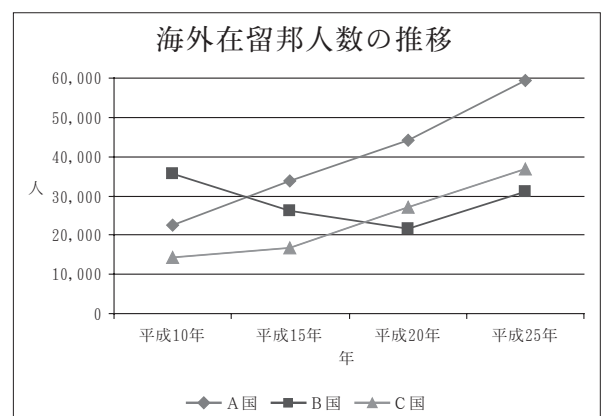
ア. A3:E7

イ. A3:E6

ウ. A3:D6

(2) グラフから読み取った内容として正しいものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1					
2	海外在留邦人数の推移				
3	国名	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年
4	A国	22,481	33,776	44,114	59,270
5	B国	35,521	26,104	21,583	31,038
6	C国	14,413	16,685	27,102	36,719
7	合計	72,415	76,565	92,799	127,027



ア. A国とB国の海外在留邦人数は、平成10年から平成15年の間に逆転した。

イ. どの国をみても、海外在留邦人数は5年ごとに、2倍ずつ増加している。

ウ. C国の海外在留邦人数は、減少傾向にある。

【5】 次の表は、ある地方空港の過去4年間における、3か月ごとの国内線旅客数と国際線旅客数の資料にもとづき、作成条件にしたがって作成されたものである。各問いに答えなさい。

資料

2010年度 旅客数

単位：千人

期間	国内線	国際線
4～6月	19.8	22.1
7～9月	17.7	30.0
10～12月	18.0	31.2
1～3月	40.6	25.7

2011年度 旅客数

単位：千人

期間	国内線	国際線
4～6月	46.0	14.2
7～9月	73.2	15.1
10～12月	59.2	14.4
1～3月	59.8	22.1

2012年度 旅客数

単位：千人

期間	国内線	国際線
4～6月	68.5	24.0
7～9月	98.1	27.0
10～12月	73.8	18.6
1～3月	68.2	26.5

2013年度 旅客数

単位：千人

期間	国内線	国際線
4～6月	68.8	18.5
7～9月	84.5	26.2
10～12月	67.4	22.0
1～3月	66.2	23.4

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2	旅客数の推移											
3	単位：千人											
4		2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		平均		備考
5		国内線	国際線	国内線	国際線	国内線	国際線	国内線	国際線	国内線	国際線	
6	4～6月	19.8	22.1	46.0	14.2	68.5	24.0	68.8	18.5	50.8	19.7	▽
7	7～9月	①	30.0	73.2	15.1	98.1	27.0	84.5	26.2	68.4	24.6	
8	10～12月	18.0	31.2	59.2	14.4	②	18.6	67.4	22.0	54.6	21.6	
9	1～3月	40.6	25.7	59.8	22.1	68.2	26.5	③	23.4	58.7	24.4	▽
10	合計	96.1	109.0	238.2	④	308.6	96.1	286.9	90.1			
11	最高	40.6	31.2	73.2	22.1	98.1	27.0	84.5	26.2			
12	最低	17.7	22.1	46.0	14.2	68.2	18.6	66.2	⑤			
13	割合	46.9%	53.1%	78.4%	21.6%	76.3%	23.7%	76.1%	23.9%			

作成条件

1. 資料を参考にして、B 6 ～ I 9 に旅客数を入力する。
2. 「平均」は、国内線、国際線ごとに、「2010年度」から「2013年度」までの平均を求める。ただし、小数第1位まで表示する。
3. 「備考」は、「国際線」において、「2013年度」が「平均」以下の場合は ▽ を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
4. 「合計」は、各列の合計を求める。
5. 「最高」は、各列の最大値を求める。
6. 「最低」は、各列の最小値を求める。
7. 「割合」は、年度ごとに次のように求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

- (1) 国内線の割合は、次の式で求める。

「国内線の合計 ÷ (国内線の合計 + 国際線の合計)」

- (2) 国際線の割合は、次の式で求める。

「国際線の合計 ÷ (国内線の合計 + 国際線の合計)」

問1. 表の①～⑤に表示される数値を答えなさい。

問2. J 6 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =AVERAGE(B6, D6, F6, H6)

イ. =AVERAGE(B6+D6+F6+H6)

ウ. =AVERAGE(B6:I6)

問3. L 6 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =IF(H6<J6, "▽", "")

イ. =IF(I6<=K6, "▽", "")

ウ. =IF(I6>=K6, "▽", "")

問4. B 11に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =SUM(B6:B9)

イ. =MAX(B6:B9)

ウ. =COUNT(B6:B9)

問5. B 13に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =(B10+C10)/B10

イ. =B10/B10+C10

ウ. =B10/(B10+C10)

(平成27年 1 月18日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成26年度（第52回）情報処理検定試験 第3級 筆記

解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小 計

問 6	問 7	問 8	問 9	
			(1)	(2)

【5】

問 1				
①	②	③	④	⑤

問 2	問 3	問 4	問 5

小 計

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成27年 1 月18日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
平成26年度（第52回）情報処理検定試験 第3級 筆記
審査基準

【1】

1	2	3	4	5
ク	ア	コ	カ	エ

【2】

1	2	3	4	5
カ	エ	イ	ケ	オ

【3】

1	2	3	4	5
イ	ウ	ア	ウ	ア

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
ア	ウ	ア	ウ	イ

各 3 点
20問

小 計
60

問 6	問 7	問 8	問 9	
			(1)	(2)
765	ウ	イ	イ	ア

【5】

問 1				
①	②	③	④	⑤
17.7	73.8	66.2	65.8	18.5

※

問 2	問 3	問 4	問 5
ア	イ	イ	ウ

各 4 点
10問

小 計
40

※ 問 1 は①～⑤の全てができて正答とする。

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計
100

2015年1月18日 実施

平成26年度（第52回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第 3 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「シート1」の A 1 のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は2ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

次の資料は、ある日曜日における県内スケート場の料金一覧表と入場者数である。資料と作成条件にしたがってシート名「シート1」を作成しなさい。

資料

料金一覧表		単位：円
施設名	子供	大人
県北リンク	340	690
県南運動公園	290	590
県中央	390	750
西部地区	320	640
市営	160	320

入場者数		単位：人
施設名	子供	大人
県北リンク	156	92
県南運動公園	84	73
県中央	193	145
西部地区	98	60
市営	239	123

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

- 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

設定する書式：罫線の種類
 設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ、%, 小数の表示桁数

- 表の※印の部分は、式や関数を利用して求める。また、※※印の部分は、資料より必要な値を入力する。
- グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。
- 「1. 料金一覧表」は、資料をもとに作成する。
- 「2. 入場者数・料金集計表」は、次のように作成する。
 - 「子供人数」、「大人人数」は、資料を参考に入力する。
 - 「子供料金計」は、「子供人数」に、「1. 料金一覧表」の「子供」を掛けて求める。
 - 「大人料金計」は、「大人人数」に、「1. 料金一覧表」の「大人」を掛けて求める。
 - 「料金合計」は、「子供料金計」と「大人料金計」の合計を求める。
 - 「順位」は、「料金合計」を基準として、降順に順位をつける。
 - 「判定」は、「子供人数」が100人以上の場合は ○ を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
 - 「合計」は、各列の合計を求める。
 - 「平均」は、各列の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
 - 「最大」は、各列の最大値を求める。
 - 「最小」は、各列の最小値を求める。
- 円グラフは、「2. 入場者数・料金集計表」から作成する。
 - データラベルを設定し、割合を%で小数第1位まで表示する。
 - 「市営」を切り離す。
- 積み上げ横棒グラフは、「2. 入場者数・料金集計表」から作成する。
 - 数値軸の目盛は、最小値(0)、最大値(200,000)および間隔(50,000)を設定する。
 - 軸ラベルの方向を設定する。
 - 凡例の位置を設定する。
 - データラベルを設定する。

A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

県内スケート場入場者数・料金集計表

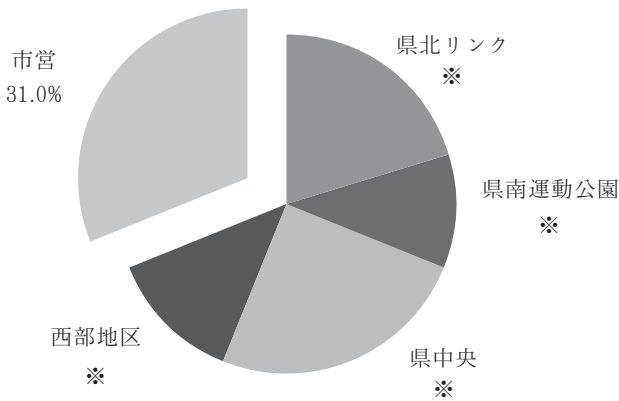
1. 料金一覧表 単位：円

施設名	子供	大人
県北リンク	340	690
県南運動公園	290	590
県中央	390	750
西部地区	※※	※※
市営	※※	※※

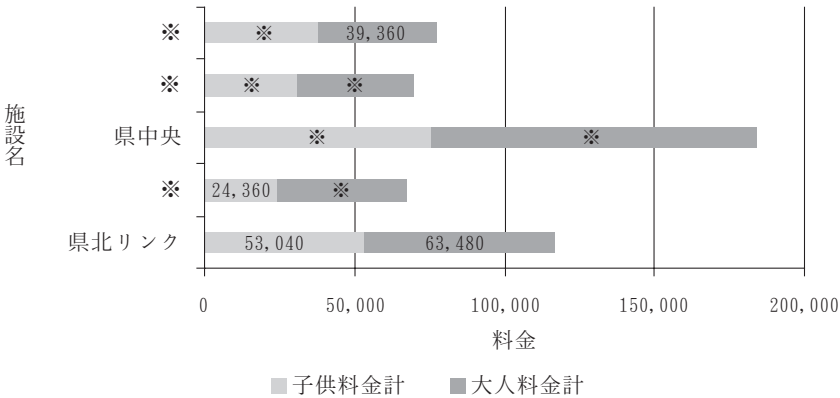
2. 入場者数・料金集計表

施設名	子供人数	大人人数	子供料金計	大人料金計	料金合計	順位	判定
県北リンク	156	92	53,040	63,480	116,520	2	○
県南運動公園	84	73	※	※	※	※	※
県中央	193	145	※	※	※	※	※
西部地区	※※	※※	※	※	※	※	※
市営	※※	※※	※	※	※	※	※
合計	※	※	※	※	※		
平均	※	※	※	※	※		
最大	※	※	※	※	※		
最小	※	※	※	※	※		

子供人数の割合



スケート場別料金内訳



主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成26年度（第52回）情報処理検定試験 第 3 級 実技

審 査 基 準

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

県内スケート場入場者数・料金集計表

1. 料金一覧表

単位：円

施設名	子供	大人
県北リンク	340	690
県南運動公園	290	590
県中央	390	750
西部地区	320	640
市営	160	320

2. 入場者数・料金集計表

施設名	子供人数	大人人数	子供料金計	大人料金計	料金合計	順位	判定
県北リンク	156	92	53,040	63,480	116,520	2	○
県南運動公園	84	73	24,360	43,070	67,430	5	○
県中央	193	145	75,270	108,750	184,020	1	○
西部地区	98	60	31,360	38,400	69,760	4	
市営	239	123	38,240	39,360	77,600	3	○
合計	770	493	222,270	293,060	515,330		
平均	154	99	44,454	58,612	103,066		
最大	239	145	75,270	108,750	184,020		
最小	84	60	24,360	38,400	67,430		

子供人数の割合

スケート場別料金内訳

注 1

注 3

注 7

配点

- ① コンマ 5 点×1 箇所＝5 点
(「2. 入場者数・料金集計表」のコンマがすべて設定されている。)
- ② 表の作成 () の箇所 5 点×11箇所＝55点
注 1 県南運動公園が空白、県中央が ○。
- ③ 野線 5 点×1 箇所＝5 点
(「1. 料金一覧表」の細線・太線が正確にできている。)
- ④ グラフの作成 () の箇所 … 5 点×7 箇所＝35点
注 2 分類名は市営であり、市営のみが切り離されている。
注 3 数値 (25.1%)。
注 4 方向。
注 5 数値 (75,270)。コンマは問わない。
注 6 県北リンクが積み上げ横棒グラフ。データラベルの有無は問わない。
注 7 位置はグラフの下側であること。順序は問わない。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。